

情報公開文書

研究課題名	小趾列多趾症の術後評価と残存趾骨の影響について
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>形成外科</u> 氏名 <u>金城 勇人</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ~ 2021年 7月
研究の概要	(研究の意義・目的) 小趾列多趾症術後患者の足趾状態の評価、残存趾骨が及ぼす影響を検討します。 (研究方法) 電子カルテ、症例写真、X線写真を用いた後ろ向き研究を行います。
試料・情報	(試料・情報の項目) 診療録、症例写真、X線写真
研究対象者	2008年~2018年に当院で小趾列多趾症で手術を行った患者 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>形成外科</u> 氏名 <u>金城 勇人</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439